

災 害 救 護 速 報

平成 23 年 1 月 31 日 (月)

(11 : 00 現在)

日本赤十字社 事業局

救護・福祉部 救護課

(Tel. 03-3437-7084)

霧島連山・新燃岳火山活動にかかる日本赤十字社の対応

宮崎県高原町等における平成 23 年 1 月 26 日(水)からの新燃岳火山活動に対する日本赤十字社の対応は以下のとおりです。

＊ 本速報の内容・数値等は、随時更新されます。

1 被害の概要

平成 23 年 1 月 19 日に今年最初の噴火をした霧島連山・新燃岳は 22 日と 26 日にも噴火を続け、宮崎県内の広範囲に降灰をもたらしている。

(1) 被害の状況 (1 月 30 日 0 時現在)

県名	人的被害 (人)				住家被害 (棟)		
	死者	行方不明	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊
宮崎県	—	—	1	2	被害なし		

・避難勧告

発令市町村：たかはるちょう 高原町

発令時刻：1 月 30 日(日) 23 時 50 分

対象地区：みなみさの 南狭野地区 [171 世帯 368 人]

きたさの 北狭野地区 [148 世帯 332 人]

はなどう 花堂地区 [188 世帯 434 人]

合計 507 世帯 1,134 人

・避難場所

ほほえみ館、中央公民館、町民体育館、教育集会場

(2) 災害救助法の適用

1 月 31 日 9 : 00 時点では適用なし。

2 日本赤十字社の対応

(1) 災害対策本部の設置

日本赤十字社宮崎県支部

- 1月26日(水) 9:00 高原町分区に毛布100枚を配送した。
- 27日(木) 9:00 宮崎県支部災害警戒本部の設置
新燃岳の火口に近い高原町では高齢者や一人暮らしの方を中心に町総合福祉センターほほえみ館に16名が自主避難し、高原町分区は避難者に毛布をお届けした。
- 11:30 現地の状況把握と今後の災害救護活動を協議するために、丸山事務局長以下3名の支部職員と災害時救援奉仕団2名の合計5名を高原町と都城市へ派遣した。
- 28日(金) 10:30 高原町に救援物資(毛布360枚、ブルーシート200枚)を搬送した。
- 29日(土) 17:00 宮崎県支部看護師1名、主事1名を避難住民の健康相談のため高原町内避難所へ派遣した。
- 30日(日) 9:00 看護師・主事両名、避難所より帰着。
- 31日(月) 3:00 高原町の要請に基づき、避難勧告により避難所に避難した町民のため毛布920枚を緊急に搬送した。
- 9:00 宮崎県支部災害警戒本部から宮崎県支部災害対策本部へ移行

(2) 救援物資の配分状況

高原町分区における物資の配布状況(1月28日 20:30時点)

物資品目	配布数
毛布	72枚

なお、これまでに毛布1,380枚、ブルーシート200枚を送付した。

(3) 赤十字奉仕団の活動

- 1月27日(木): 災害時救援奉仕団員2名が状況把握と協議のために高原町と都城市へ出向いた。
- 1月28日(金): アマチュア無線奉仕団4名が救援物資を搬送した。